京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市中央食肉市場の運営について

京都市中央食肉市場は、京都市及び周辺地域の食肉流通の要として、安全で安心な食肉を安定供給することを目的とし、生産者の出荷拠点、取引の適正化、公正な卸売価格の形成などの役割を担っています。





市場運営費の支出・収入（概数）

令和７年度の市場運営費　９億７００万円

＜支出＞

管理運営費（委託費、光熱水費、人件費等） 8 億 500 万円	施設修繕費等 1 億 200 万円

＜収入＞

利用者負担（使用料等） 2 億 100 万円 （22.2%）	公費負担 7 億 600 万円 （77.8%）

〔 百万円単位で四捨五入 〕

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料等）のほか公費負担（市民の皆様に納めていただく税金）により賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

［京都市中央食肉市場　６８１－５７９１］